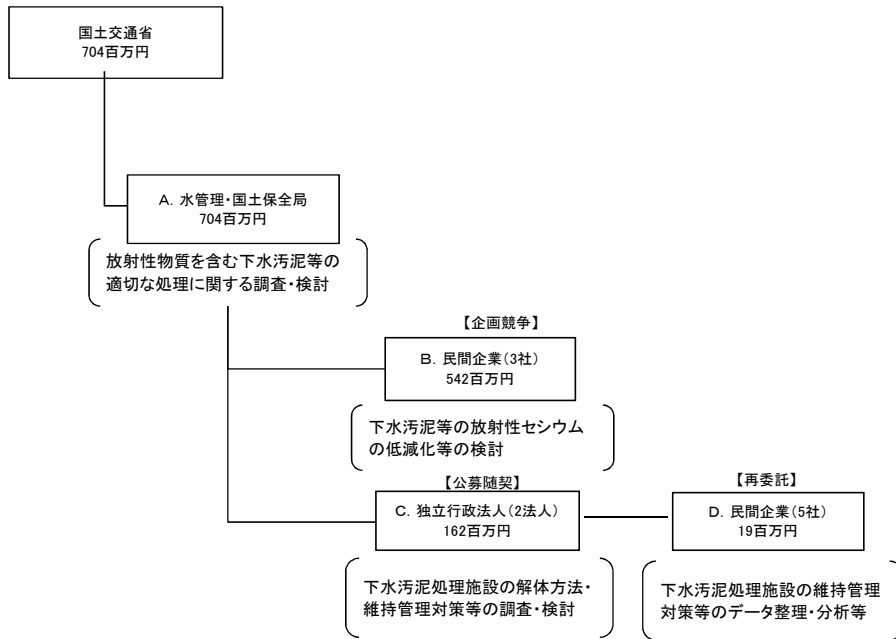


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	放射性物質を含む下水汚泥等の適切な処理に関する調査(東日本大震災関連)		担当部局庁	水管理・国土保全局下水道部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	流域管理官		流域管理官 高島英二郎		
会計区分	一般会計		施策名	8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取扱いに関する考え方について				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災からの復興の基本方針(「下水汚泥等の適切な処理に必要な措置を講じる」)を踏まえて、放射性物質が検出されている下水汚泥を安全に処理・処分することを目的としている。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	放射性物質を含む下水汚泥等を安全に処理・処分するために、下水処理場における放射性物質の挙動、適切な維持管理方法、下水汚泥の処理・処分、再利用方策等について検討を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	840	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	840	-		
	執行額	-	-	704				
	執行率(%)	-	-	84%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	-		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	下水処理場の維持管理方策、汚泥埋立処分、汚泥再利用方法、減容化施設廃止解体方法の検討結果報告書		活動実績(当初見込み)	%	-	-	100	-
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	契約差金の発生による執行残
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	適切に対応している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	着実に推進している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・東日本大震災からの復興の基本方針(「下水汚泥等の適切な処理に必要な措置を講じる」)を踏まえて、放射性物質を含む下水汚泥等を安全に処理・処分するために、下水処理場における放射性物質の挙動、適切な維持管理方法、下水汚泥の処理・処分等について検討を行っている。</p> <p>・業務の実施にあたっては、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容になっているか、成果とりまとめに向けて調査内容に過不足はないかなどを確認している。</p> <p>・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなどを確認を行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	放射性物質を含む下水汚泥を安全に処理・処分するための実証実験を実施する等、本事業の内容は終了したことから廃止する。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	廃止		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	復興-0023

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 水管理・国土保全局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
下水道事業調査費	放射性物質を含む下水汚泥等の適切な処理に関する調査・検討	704			
計		704	計		0
B. 日揮(株)・日本下水道事業団共同提案体			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
下水道事業調査費	下水汚泥等に含まれる放射性物質の乾式対策に係る業務	219			
計		219	計		0
C. (独)産業技術総合研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
下水道事業調査費	下水汚泥等に含まれるセシウムの低減化に関する業務	104			
計		104	計		0
D. 三菱マテリアル(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
下水道事業調査費	汚泥焼却灰の固化処理	8			
計		8	計		0

支出先上位10者リスト

A. 水管理・国土保全局

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	水管理・国土保全局	放射性物質を含む下水汚泥等の適切な処理に関する調査・検討	704		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 民間企業(3社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日揮(株)・日本下水道事業団共同提案体	下水汚泥等に含まれる放射性物質の乾式対策に係る業務	219	随意契約 (企画競争) 2者応募	99.9%
2	(株) 東芝	下水汚泥焼却灰等に含まれる放射性物質の湿式対策に係る業務	215	随意契約 (企画競争) 1者応募	99.7%
3	共和化工(株)	下水等に含まれる放射性物質の湿式対策に係る業務	108	随意契約 (企画競争) 1者応募	97.9%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 独立行政法人(2法人)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)産業技術総合研究所	下水汚泥等に含まれるセシウムの低減化に関する業務	104	随意契約 (公募)	98.9%
2	(独)日本原子力研究開発機構	下水汚泥等の管理、処分、および焼却施設の解体における放射性セシウム対策に係る調査業務	58	随意契約 (公募)	83.0%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D. 民間企業(5社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱マテリアル(株)	汚泥焼却灰の固化処理	8		
2	東電環境エンジニアリング(株)	焼却灰からのセシウム抽出及び抽出液からのセシウム回収	7		
3	(株)ヴィジブルインフォメーションセンター	管理型処分安全評価データファイルの作成	2		
4	三菱工業(株)	ドラフトチャンバー排気系統改修	1		
5	(株)三菱化学アナリティック	焼却灰性状分析及び廃液分析	1		
6					
7					
8					
9					
10					